

ARUBA RAP-155リモート・アクセス・ポイント

中小・中堅企業および支店に適した高性能無線/有線ネットワーク



多機能なAruba RAP-155シリーズは、安全な802.11n無線/有線ネットワークを中小・中堅企業に提供し、支店から企業リソースへのアクセスを実現します。高速の暗号化スループットを必要とする超高密度Wi-Fi環境に理想的です。

導入の柔軟性に優れたRAP-155シリーズの動作モードには、AirWave™管理プラットフォームによって制御されるAruba Instant™モードと、すべてのネットワーク・サービスがArubaモビリティ・コントローラーに一元化されるコントローラー管理モードがあります。

Aruba Instantモードではトラフィックはローカルにブリッジされますが、モビリティ・コントローラーに戻る安全なIPsec VPNトンネルを確立する柔軟性は維持されます。

RAP-155シリーズは、ロールベースのネットワーク・アクセスやポリシーベースの転送などのエンタープライズクラスの豊富な機能を提供します。より広範囲なカバレッジが必要な場所では、Aruba Instant WLANクラスタにRAP-155を追加できます。

追加のRAP-155または任意のAruba Instant APを設置するだけで、クラスタ全体を単一のものとして管理できるようになります。Aruba Instant APのいずれかで障害が発生しても、別のAPに自動的に機能が引き継がれ、中断は発生しません。

最大450Mbpsの無線データ・レートを提供するデュアル・ラジオのRAP-155は、5つのEthernetポート(アップリンクx1、ローカルx4)と、3Gおよび4Gネットワークに接続するための1つのUSBポートを備えています。IP電話などのデバイスのために2つのローカル・ポートでPower over Ethernet (PoE)を提供できるモデルもあります。

Aruba Instantモードでは、クラウドベースのAruba Activation™サービスを利用してゼロタッチ・プロビジョニングとインベントリ管理を行うことで、導入時間を大幅に短縮できます。

Aruba Activateを利用すれば、リモートの導入先に出荷されたRAPの電源を投入するだけで設定が自動的に行われます。

高度な機能

- ユーザーが移動してRF状態が変化しても、ClientMatch™テクノロジーがセッション・パフォーマンス・データを継続的に収集し、その情報に基づいてモバイル・デバイスを最適なAPやラジオにステアリングするため、スティッキー・クライアントが解消されます。
- Adaptive Radio Management™ (ARM)テクノロジーが、チャンネルおよび送信出力設定の自動割り当て、エアタイム・フェアネスの確保、Wi-Fiカバレッジ・ホールの自動修正、RF干渉からのAPの保護

を行います。

- 内蔵のスペクトラム分析機能が2.4GHz/5GHz無線帯域をリモートでスキャンし、Wi-Fiおよび非Wi-FiのRF干渉源を特定します。
- セキュリティ
 - OpenDNSサービスのサブスクリプションにより、Aruba Instantは、WLANに接続しているすべての端末に統合型のWebフィルタリング、マルウェア/ボットネット保護を提供
 - 資格情報とキーを安全に格納する内蔵Trusted Platform Module (TPM)
 - SecureJackに対応した有線Ethernetトラフィックのセキュア・トンネリング
 - VPN設定機能により、Instant APはデータセンター内のArubaモビリティ・コントローラーとの間に単一のVPNトンネルを作成できます。この場合、モビリティ・コントローラーはVPNエンドポイントとしてのみ機能し、Instant APの設定は一切行いません。

動作モード

- 無線
 - Aruba Instant AP
 - モビリティ・コントローラーの管理によるWLAN APまたはRAP
 - エア・モニター
 - WLAN APとエア・モニターのハイブリッド
 - セキュア・エンタープライズ・メッシュ
- 有線
 - 10/100/1000BASE-T Ethernetアップリンク・ポートx1、10/100BASE-T Ethernetローカル・ポートx4
 - » PoE対応のローカルEthernetポートx2 (製品オプション)
 - ユーザー認証: 802.1X、キャプティブ・ポータル、MAC認証、またはオープン・アクセス
 - ローカル・リソース・アクセス向けのポリシーベースの転送

無線ラジオ仕様

- APタイプ: デュアル・ラジオ、デュアル・バンド、802.11n、屋内用
- 2.4GHzと5GHzに対応したソフトウェア構成が可能なデュアル・ラジオ
- 2.4GHzでは、2x2 MIMO、2空間ストリーム、最大300Mbpsの無線データ・レート
- 5GHzでは、3x3 MIMO、3空間ストリーム、最大450Mbpsの無線データ・レート
- 対応周波数帯(各国の規制適用)
 - 2.400~2.4835GHz
 - 5.150~5.250GHz
 - 5.250~5.350GHz
 - 5.470~5.725GHz
 - 5.725~5.850GHz
- 使用可能チャンネル: 設定されている規制範囲による
- 動的周波数選択(DFS)による使用可能RFスペクトラムの最適利用
- 対応無線テクノロジー
 - 802.11b: 直接拡散方式(DSSS)
 - 802.11a/g/n: 直交周波数分割多重方式(OFDM)
 - 802.11n (2.4GHz): OFDM、2x2 MIMO (2空間ストリーム)
 - 802.11n (5GHz): OFDM、3x3 MIMO (3空間ストリーム)
- 対応変調タイプ
 - 802.11b: BPSK、QPSK、CCK
 - 802.11a/g/n: BPSK、QPSK、16-QAM、64-QAM
- 送信出力: 0.5dBm単位で設定可能

- 最大(実行)送信出力(1ラジオ送信チェーンあたり)
 - 2.4GHz帯: +18dBm
 - 5GHz帯: +18dBm
- 地域の規制要件に対応するため、送信出力は必要に応じて制限あり
- Advanced Cellular Coexistence (ACC)機能によりセルラー・システムからの干渉に効果的に対応
- 最大比合成(MRC)による受信性能の向上
- ダウンリンクのRF特性を改善する巡回遅延ダイバーシティ(CDD)
- 20MHzおよび40MHzチャンネルのショート・ガード・インターバル(SGI)
- 時空間ブロック符号(STBC)によるエリア拡張と受信強化
- 低密度パリティ検査(LDPC)による誤り訂正の効率化とスループットの強化
- 対応データ・レート(Mbps)
 - 802.11b: 1, 2, 5.5, 11
 - 802.11a/g: 6, 9, 12, 18, 24, 36, 48, 54
 - 802.11n (2.4GHz): 6.5~300 (MCS0~MCS15)
 - 802.11n (5GHz): 6.5~450 (MCS0~MCS23)
- 802.11n高スループット(HT)サポート: HT20/40
- 802.11nパケット集約: A-MPDU, A-MSDU

アンテナ

- 2.4GHz: 2x2 MIMO対応内蔵全方向性アンテナx2、最大アンテナ利得3.0dBi
- 5GHz: 3x3 MIMO対応内蔵全方向性アンテナx3、最大アンテナ利得3.0dBi
- アンテナは垂直方向に最適化

RF以外のインターフェース

- ネットワーク
 - ENET0 (アップリンク): 10/100/1000BASE-T Ethernet (RJ-45)x1、リンク速度およびMDI/MDXの自動検知
 - ENET1-4 (ローカル): 10/100/1000BASE-T Ethernet (RJ-45)x4、リンク速度およびMDI/MDXの自動検知
 - » ENET1とENET2はPoE給電が可能(RAP-155Pのみ)
- DC電源インターフェース
 - -- RAP-155
 - » 12Vdc +/- 5%
 - » コネクタ: 直径1.7/4.0mm、長さ9.5mmの中心正極丸型プラグ
 - RAP-155P
 - » 54Vdc +/- 5%
 - » コネクタ: 直径1.35/3.8mm、長さ11.0mmの中心正極丸型プラグ
- USB 2.0ポートx1 (Type Aコネクタ)
- シリアル・コンソール・インターフェース(カスタム・ヘッダー、TTL信号レベル)
- インジケータ(LED)
 - 電源/システム・ステータス
 - Ethernetリンク・ステータス(x2)
 - WLANラジオ・ステータス(x2)
 - PoEステータス(x2)
- Kensingtonセキュリティ・スロット
- リセット・ボタン

暗号化VPNスループット

- 100Mbps (最大)

電源

- DC電源(付属のアダプター使用。AC電源コードは別売)
 - RAP-155: 12VDC外部AC/DC電源アダプター
 - RAP-155P: 54VDC外部AC/DC電源アダプター
- 最大消費電力
 - USBデバイス不使用: 15.5W
 - USBデバイス使用: 18W
 - PoE給電を使用する場合(RAP-155Pのみ)、総消費電力は最大で34W増加
- PoE給電機能(RAP-155Pのみ)
 - 2つのローカルEthernetポート(ENET1、2)で、802.3afまたは802.3at給電(PSE)をサポート
 - 802.3atのフル電力x1または802.3afのフル電力x2を供給可能

機械仕様

- 寸法(本体、デスク・スタンドを含む)
 - 185mm (幅) x 245mm (高さ) x 65mm (奥行)
 - 7.28インチ(幅) x 9.65インチ(高さ) x 0.07インチ(奥行)
 - デスク・スタンドを除く奥行は35mm (1.38インチ)
- 重量(本体): 700g (1.54ポンド)
- 寸法(梱包後)
 - 340mm (幅) x 100mm (高さ) x 280mm (奥行)
 - 13.39インチ(幅) x 3.94インチ(高さ) x 11.02インチ(奥行)
- 重量(梱包後): 1,300g (2.87ポンド)

取り付け

- デスクトップ: 製品付属のスタンドを使用
- 壁: 標準装備の壁取り付け具を使用

環境仕様

- 動作時
 - 温度: 0~+40°C
 - 湿度: 5~95% (結露なきこと)
- 保管/輸送時
 - 温度: -40~+70°C

規制

- FCC/Industry Canada (カナダ産業省)
- CEマーク
- R&TTE指令1995/5/EC
- 低電圧指令72/23/EEC
- EN 300 328
- EN 301 489
- EN 301 893
- UL/IEC/EN 60950
- EN 60601-1-1, EN60601-1-2

国別規制や承認の詳細については、Aruba代理店にお問い合わせください。

規制モデル番号

- RAP-155: APINR155
- RAP-155P: APINR15P

認定

- CBスキームの安全保証、cTUVus
- Wi-Fi認定済み802.11b/g/n

ソフトウェアの最低バージョン

- ArubaOS™ 6.3.0.0
- Aruba Instant 3.3.0.1



© 2011 Aruba Networks, Inc. AirWave®, Aruba Networks®, Aruba Wireless Networks®, 登録ロゴ「Aruba the Mobile Edge Company」、Aruba Mobility Management System®, Mobile Edge Architecture®, People Move. Networks Must Follow®, RFPProtect®, および Green Island®はAruba Networksの商標です。All rights reserved. 他のすべての商標は、各社の所有物です。

DS_RAP-155_121813

■ 開発元

アルバネットワークス株式会社

〒105-0004 東京都港区新橋5-27-1 パークプレイス3F
TEL. 03-6809-1540 (代表) FAX. 03-6809-1541
<http://www.arubanetworks.co.jp>

■ お問い合わせ